

第2回環境再生シンポジウム

in IRUMA 企画案

第1回環境再生シンポジウムは2004年5月、入間市において開催されたが、10年余が経過した現在、環境再生をとりまく状況は大きく変化している。とくに、地域の自然資源をどのように活用するか、地域活動をどのように活性化していくか、NPO活動を継続していくための仕組み・実践方法などが重要な課題になっている。

第2回環境再生シンポジウム in IRUMA では、こうした現在の環境再生にかかわる状況を確認するとともに、今後の環境再生活動のありかたについて展望する。

シンポジウムは2日間とし、第1日目は基調講演、事例報告、パネルディスカッションを行い、里山保全活動などの環境再生事例を検証するとともに今後の展開について議論を行う。第2日目は、地元入間市の里山管理活動の現場においてエクスカージョンを行い、議論を深める。

日時：平成28年6月4日(土)～5日(日)

場所：入間市市民活動センター

■シンポジウム：平成28年6月4日(土) 13:00～16:00

- 基調講演 「道志村における薪ボイラーを軸とした木材利用の取り組み」40分程度
大野航輔 道志フォレストーズ 代表
(道志村地域おこし協力隊OB 再生可能エネルギー・副業型林業担当)

○事例報告 20分×4事例程度

- ① 加治丘陵さとやま計画と市民活動
- ② 入間川に天然アユ戻る
- ③ 地域資源活用の展望
- ④ NAREC レンジャーズプロジェクト活動など

○パネルディスカッション 60分程度

- パネラー：基調講演者、事例報告者
- コーディネータ：木内勝司

■エクスカージョン：平成28年6月5日(日) 10:00～12:00

- 加治丘陵/山仕事の広場・山林管理活動現場

共催：いるま環境再生の会・認定NPO法人自然環境復元協会
NPO法人まちづくりサポートネット元気な入間

協力：入間市環境まちづくり会議・NPO法人加治丘陵山林管理グループ・NPO法人荒川
流域ネットワーク・入間川ビオトープネットワーク研究会ほか

後援：入間市・入間市教育委員会(予定)